

令和4年度第11回理事会 議事録

日 時：令和5年2月1日（水）17:30～19:20
場 所：Web（Zoom）
出 席：藤田、夏目、内田、刑部、柴田、石神、神野、武山、齊藤、和出、今井、
杉浦、小木曾、田中、橋村、石原、畠、明壁、西谷、犬塚、平松、岡田監事、
山崎監事、中根顧問
陪 席：なし
欠 席：なし
理事定数：21名
出席理事数：21名
議 長：藤田 孝
書 記：小木曾 美紀
議事録署名人：藤田 孝、岡田監事、山崎監事

I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

II. 報告事項

1. 行事開催および役員行動報告

1月4日 第10回理事会

◎藤田、夏目、内田、刑部、柴田、石神、武山、神野、齊藤、和出、田中、小木曾、杉浦、橋村、
西谷、畠、犬塚、明壁、平松、岡田監事、山崎監事、中根顧問

1月7日 令和4年度管理運営研修会収録

◎和出、刑部、田中

1月12日 第4回スキルアップ研修会担当者会議

◎神野、内田、犬塚、杉浦

1月15日 タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会（日赤愛知医療センター第二
病院）

◎石神、小木曾

1月25日 第9回執行理事会

◎藤田、夏目、内田

1月29日 タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会（藤田医科大学）

◎刑部、藤田

1月29日 令和4年度 愛臨技 スキルアップ研修会（リップルスクエア）

◎神野、内田、犬塚、杉浦

◎は責任者

2. 会長・副会長行動報告

(1) 第10回執行理事会報告

夏目副会長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・参加費徴収・返金についての会員への周知は、開催案内に記載する。
- ・中部圏支部医学検査学会の会期については 2024年10月から11月で開催する。日本医療
検査科学会（旧：自動化学会）と重ならない日とする。会場は、名古屋国際会議場と
し、コンベンションを利用したい。数社の中から選定する。

(2) 藤田会長

1月28日 中部圏支部医学検査学会の会場（名古屋国際会議場）にて日程の相談を行った。

3. 各部門報告

(1) 総務部門

1 庶務部

柴田庶務部長より以下の報告がされた

- 1月 4日 学会抄録集・会誌らぼ編集実務委員委嘱状を発行し配布した。
- 1月 11日 令和4年度愛知県臨床検査精度管理調査報告会縮小開催のお知らせを発行し、愛知県、医師会、病院協会へ送付した。
- 1月 13日 1月開催のタスクシフト・シェア実技講習会（日赤医療センター、藤田医科大学）実務委員委嘱状を発行した。
- 1月 13日 5月に開催される第72回日本医学検査学会座長候補推薦4名の登録を行った。
- 1月 21日 2月に開催される都道府県災害マニュアル説明研修会の参加者推薦について、日臨技にメールで回答した。
- 1月 26日 四日市看護医療大学大学院設置要望書を作成し、郵送した。
- 1月 27日 愛知県臨床検査精度管理調査報告会の実務委員委嘱状を作成し、配布した。

- ・愛臨技HP求人情報掲載実績報告

- 1月 3件（3施設）

- ・学会発表・論文発表に際しての申請書様式について

- 柴田庶務部長より資料の提示とともに申請書の内容について説明がされた。

- ・広告事業広告費等に関する内規の一部改定について

- 柴田庶務部長より資料の提示とともに内容の説明がされた。

- ・今井理事の後任候補について役員推薦委員会にて承認された。

2 会計部

石神会計部長より資料の提示とともに学術部、各地区の会務報告書および会計執行状況について報告がされた。予算書と執行状況に乖離のある研究班、地区については検討の上決算時に報告すること。

(2) 学術部門

1. 学術部

神野学術部長より資料の提示とともに以下の説明がされた。

- ・日臨技生涯助成金 20万円が1月27日入金予定（12月一般検査講演会5万円、12月輸血検査講演会5万円、12月微生物検査講演会5万円、12月生物化学分析検査研究班講演会5万円）
- ・第4回スキルアップ研修会担当会議報告がされた。
- ・生殖検査研究班より班員1名の退会が報告された。

2. 精度管理事業部

齊藤精度管理事業部長より以下の報告がされた。

- ・参加費未納施設の入金を確認した。
- ・2月1日より精度管理報告会の事前申込を開始した。

(3) 渉外部門

1 各地区報告

- ・尾張北地区

- 橋村理事より以下の報告がされた。

- 1月18日 第5回尾張北地区運営会議をWeb開催した（参加：7施設8名）

- 令和4年度尾張北地区研修会（12月12日～12月31日）オンデマンド配信にて開催
事前登録者数189名 レポート提出142名 回答率75%

- ・尾張東地区

- 石原理事より以下の報告がされた。

- 1月12日 第5回地区運営会議をWeb開催した（参加：6施設7名）

令和4年度尾張東地区研修会（1月7日～1月22日）オンデマンド配信にて開催
事前登録者数 227名 レポート提出 177名（2月1日現在）

- 尾張南地区
畠理事より以下の報告がされた。
1月11日 第6回尾張南地区運営会議をWeb開催した。（参加：8施設9名）
1月15日 令和4年度尾張南地区研修会レポート提出を締め切った。
事前参加登録者 149名、レポート提出 116名
- 知多地区
明壁理事より以下の報告がされた。
1月12日 第6回知多地区運営会議をWeb開催した。（参加：7施設9名）
1月23日 知多地区研修会のオンデマンド配信を開始した。事前参加登録者 122名
- 西三河地区
犬塚理事より資料の提示とともに以下の報告がされた。
1月17日 第5回西三河地区運営会議を現地+Web開催した（参加：15施設16名）
 - ・タスクシフトの進捗状況について
ヒアリング調査をしたり、病院内で研修を進めたりと前向きな施設も見られるが、検診施設などは消極的で、かなりの温度差があった。再度タスクシフトの必要性を説明した。
 - ・西三河地区研修会報告について
資料の提示とともに以下の報告がされた。今回の講演で、ほぼ参考になったという意見であり、臨地実習に対する意識の高さが伺えた。来年度も会員のニーズに応える研修会を企画したいと考える。

2 組織部

和出組織部長より以下の報告がされた。

- ・組織部アンケート事業報告 回答 109施設
- ・管理運営研修会 参加申し込み 132名
- ・2023フレッシュセミナー 4月23日（日）ウインクあいち 9:30受付開始～

3 広報部

武山広報部長より以下の報告がされた。
「らぼニュース No.491」（令和5年2月号）を3,170部発行した。

ホームページ更新歴

12月24日 病理細胞検査研究班 2月の中北部病理細胞検査研修会の案内を更新
1月5日 輸血検査研究班 「お知らせ」を更新
1月7日 輸血検査研究班 「お知らせ」を更新
1月8日 血液検査研究班 2月の精度管理報告案内を記載
1月12日 生物化学分析検査研究班
　　『活動計画』『研究班活動・行事予定』『行事カレンダー』
1月13日 輸血検査研究班 「研究班活動・行事予定」と「カレンダー」を更新
1月13日 「個人情報保護方針」の差し替え
1月15日 生理検査研究班 2月研究会について、行事予定・イベントカレンダーに記載
1月16日 病理細胞検査研究班 2月の研究会の案内を更新
1月18日 遺伝子・染色体検査研究班 行事予定、カレンダーへの追加
1月20日 一般検査研究班 2月の基礎講座を掲載

4. 各委員会報告

1. 精度保証推進委員会報告

齊藤精度管理事業部長より、生殖検査研究班より精度管理事業部員の退任が報告された。

2. 臨地実習指導者研修事業報告

内田副会長より以下の報告がされた。

各施設 1 名の受講者数制限が 1 月 17 日から撤廃された。ただし、2 名目以降は 3,000 円/人の納入が必要になる。

3. タスク・シフティング業務啓発事業報告

刑部副会長より以下の報告がされた。

第 12 回：1 月 15 日 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 59 名

第 13 回：1 月 29 日 藤田医科大学 59 名

第 14 回：2 月 5 日 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 満席

第 15 回：2 月 19 日 藤田医科大学 満席

・タスク・シフティング講習会受講状況（2 月 1 日現在）

会員数：3,681 名 受講修了者：975 名（26%）

実技研修受講済み：382 名、受講中：326 名

4. 愛知県臨床検査標準化協議会報告

今井理事より以下の報告がされた。

1 月 16 日 2022 年度第 2 回愛知県臨床検査標準化協議会理事会推進委員会合同会議開催

1 月 19 日 リーフレットを会員施設へ発送

5. 第 22 回愛知県医学検査学会実行委員会報告

明壁理事より資料の提示とともに以下の報告がされた。

1 月 10 日 県学会第 7 回実行委員会を半田市医師会健康管理センターにて開催

（参加：8 施設 15 名）

一般演題申込状況 37 題（1 月 30 日現在）。演題申込期限 2 月 13 日まで延長した。各施設からのエントリー推進をお願いする。学生のエントリーがあり発表ができるよう進めている。

当日の実務委員必要人数 45 名の人選を進める。

6. 日臨技および中部圏支部幹事会報告

藤田会長より以下の報告がされた。

1 月 21 日 日臨技理事会

1) タスクシフト講習会修了者は中部圏支部で 2,074 名（12 月末現在）。

2) ワクチン接種実績については、愛知県は 35,198 件（12 月末現在）。群馬県に次いで全国で 2 番目。ちなみに群馬県は 122,938 件、全国総計で 234,446 件。

3) 第 72 回日本医学検査学会の一般演題登録数は 506 題となった。

4) 倫理綱領を改定する。原案が 1 月 23 日～2 月 17 日にホームページ上で公開され、意見を徴収する。

5) 臨地実習指導者講習会は、今年度各支部で 2 回開催されたが、来年度は 1 回の予定。中部圏支部での開催も 1 回になるが、他支部の講習会を受講することも可能。

6) タスクシフト/シェア講習会の県をまたいでの受講也可能となる（来年度の講習会から）。

7) 日臨技各賞受賞者が決定した（関係分抜粋）。

・日臨技貢献賞（個人）：中根生弥顧問

・日臨技貢献賞（団体）：愛臨技（ワクチン接種の功績から）

・地域貢献賞：石川県・油野前石臨技会長

・学術奨励賞

優秀論文賞：愛知県はなし

優秀演題賞：愛知県はなし

特別奨励賞：金貞姫技師（名古屋大学医学部附属病院）

- 8) 厚労大臣表彰の受賞推薦者名簿を厚労省に提出。愛知県から4名推薦されている。
- 9) 各支部にZoomのアカウントが1つ配布された（支部長管理）。今後、支部研修会などの利用が可能（Zoomミーティングのみでウェビナーは無い）。

III. 協議事項

1. 第10回理事会の議事録（案）の確認について
柴田庶務部長より第9回理事会の議事録（案）の内容を確認し、修正があれば1週間以内に柴田庶務部長までグループウエアにて通知するよう審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。
2. 令和5年度事業計画について
藤田会長、夏目副会長、内田副会長、刑部副会長より、各事業計画について資料の提示とともに説明がされ、全員一致でこれを承認した。総会議案書原稿にするため、修正等があれば柴田庶務部長までグループウエアにて通知のこと。
3. 令和5年度定時総会までの日程表案
柴田庶務部長より資料の提示とともに日程について説明がされ、全員一致でこれを承認した。
4. 謝金規程の改定について
夏目副会長より資料の提示とともに謝金規定の改定について説明がされた。医師が講師の場合、1時間の講演時間を基本とする文言が追加された。全員一致でこれを承認した。
5. 検査血液学会のポスターの丸理印刷に発送する費用負担について
藤田会長より検査血液学会より会員配布依頼のあったポスターの発送を依頼したが、事務所に届いてしまった。らぼニュース同梱のため、事務所から丸理印刷への発送経費が必要になる。技師会負担となることについて審議依頼があり、審議の結果全員でこれを承認した。
6. 新入会審査
柴田庶務部長より資料の提示とともに以下の説明がされ、全員一致でこれを承認した。
入会 4名、退会 18名
入会者の会員資格（県内施設所属あるいは県内在住）は確認済み。

令和5年3月1日

議長：藤田 孝 

議事録署名人：岡田 元 

議事録署名人：山崎 正夫 